市民学会20年、さぁ踏み出そう誕生の地から
― 真の解決を目指して ―

ハンセン病市民学会

第19回総会・交流集会 in 熊本

主催　ハンセン病市民学会
第19回総会・交流集会 in 熊本 開催地実行委員会

ハンセン病問題の前で、一度でも立ち止まってみたあなた、
少しでも考えてみようと思ったあなた、
そんなあなたであれば、どなたでも参加は自由です。
ハンセン病問題には、まだまだ大きな課題があります。
私たちは今、光を見失ったかのような大きな時代のうねりの中で、
どういう社会に生きたいのか、どういう社会を願うのか、
そして私たち自身がどんな生き方を選びたいのか、
真剣に考えなくてはならない曲がり角に立っています。
ハンセン病問題は、そんな私たちの固い扉を開いていくための光であり、
一人一人の考える力、行動する力が試されている問題でもあります。
交流集会は、そんな一人ひとりが考える場であり、そんなみんなが集う場です。

会員以外のみなさんのご参加も歓迎いたします。

2025年5月10日（土）　熊本県立劇場
5月11日（日）　菊池恵楓園および合志市の各会場
＊いずれの会場も車いす対応で身障者用トイレもあります。

- ◆ 参加費 4000円　　◆大学生以下無料
- ◆ レセプション 3500円　　◆フィールドワーク 無料（菊池事件現地調査のみ3000円）
- ◆ 弁当 1000円（お茶付。2日目のみ。当日販売なし。必ず事前にお申し込みください。）
- ◆ 申し込み方法　WEBまたは別紙申込書をFAXしてください。
- ◆ 申込締切　4月15日
- ◆ 取扱旅行社　　名鉄観光サービス株式会社福岡支店
- ◆ 申し込みURL　https://x.gd/F3BnN
- ◆ お問い合わせ　ハンセン病市民学会事務局　TEL06-4394-7078
  同　開催地実行委員会　TEL096-322-2515（熊本中央法律事務所 伊藤）

申込みQRコード

～ 開 催 要 項 ～

■ **日　　程**：2025 年 5 月 10 日（土）、11 日（日）

■ **会　　場**：5 月 10 日（土）　熊本県立劇場（熊本市中央区大江 2 丁目 7-1　電話 096-363-2233）

11 日（日）　菊池恵楓園内の各施設（合志市栄 3796　電話 096-248-1131）

熊本再春医療センター（合志市須屋 2659　電話 096-242-1000）

ひのくにふれあいセンター（合志市栄 2295-2　電話 096-248-5858）

■ **参加形式**：会場参加またはオンライン参加

■ 情報保障：全体会、分科会C　手話通訳有。その他相談に対応。

■ **託　　児**：開会総会～交流集会（全体会）まで有。無料。（事前予約制）

■ **内　　容**：5 月 10 日（土）　ハンセン病問題基礎講座、総会、全体会、レセプション

11 日（日）　分科会、まとめの全体会、各部会、フィールドワーク

■ **スケジュール**

5 月 10 日（土）

10:30　11:30　12:30　13:20　13:50　14:20　14:30　17:30　18:00　20:00

ハンセン病問題 基礎講座	受 付	開会総会	休 憩	開会行事	交流集会（全体会）	レセプション 会費 3500 円

5 月 11 日（日）

9:00　9:30　12:20　13:00　14:00

受付	分科会A～E（5 会場）	昼食	まとめの 全体会	フィールドワーク 各部会
A　療養所の将来構想・永続化について考える B　家族問題の啓発を推進させるために C　優生保護法問題を深める～被害の実態を学び、 問題解決にむけてともに考える～ D　未来に手渡すために ～歴史資料館の取り組みと展望（熊本企画） E　ハンセン病回復者が地域で暮らし続けるために		※弁当の受け取りは恵楓会館のみ ※まとめの全体会は昼食を取りながらの参加も可能		＜フィールドワーク＞ ① 園内見学 ② 資料館見学 ③ 菊池事件現地調査 （限定 40 人） ＜部会予定＞ ① 教育部会 ② 家族部会 ③ 宗教部会 ④ 啓発資料調査部会

■ 5/11 のみ シャトルバスを運行します。

熊本市（城彩苑）⇒合志市の各会場

合志市⇒熊本市（城彩苑、熊本駅）

合志市⇒熊本空港

料金： 往復 3500 円（予約制。4/20 以降キャンセル料が発生します。）詳細は別紙をご確認ください。

■ 菊池恵楓園歴史資料館 特別企画展　黒﨑章写真展、戦争と医学―虹波臨床試験の真相―

5 月 10 日（土）＜1 日目＞　総会、全体会、レセプション

10:30～11:30　ハンセン病問題基礎講座　　会場：熊本県立劇場 大会議室

講師：島　翔吾(弁護士)

12:30～13:20　総会　　会場：熊本県立劇場 演劇ホール

前年度報告、本年度活動方針、人権賞授賞、運営委員の改選報告など

13:50～14:20　開会行事

オープニング　　山鹿灯籠踊り　熊本県立鹿本農業高校　郷土芸能伝承部

主催者挨拶　　ハンセン病市民学会、 開催地実行委員会

歓迎挨拶　　熊本県知事　　木村　敬

来賓挨拶　　熊本市長　　大西 一史

合志市長　　荒木 義行

14:30～17:30　交流集会（全体会）　　会場：熊本県立劇場 演劇ホール

第一部　菊池事件（14:30～15:50）　全体司会 ： 大槻 倫子(弁護士)

第 1 部　弁護団からの報告「事件の現状と今後の審理予定」　　国宗 直子（弁護士）

第 2 部　対談「菊池事件において憲法的再審事由を求める意義」

内田 博文（共同代表/九州大学名誉教授）　　徳田 靖之（共同代表/弁護士）

第 3 部　応援メッセージ「私にとっての菊池事件」

志村　康（共同代表/菊池恵楓園入所者自治会長)、青木 恵子（冤罪犠牲者の会共同代表）

第二部　人権なき医療―ハンセン病隔離政策の中での患者の権利（16:00～17:20）

ハンセン病問題と患者の権利　　内田 博文（共同代表/九州大学名誉教授）

ハンセン病療養所における解剖　　青木 美憲（運営委員/邑久光明園園長）

断種・堕胎　　久保井　摂（福岡優生保護法被害弁護団）

虹波問題　　原田 寿真（菊池恵楓園歴史資料館学芸員）

コーディネーター　　小林 洋二（弁護士）

18:00　レセプション　　会場：熊本学園大学 7 号館レストラン（定員：200 人）

5 月 11 日（日）＜2 日目＞　分科会、まとめの全体会、部会、フィールドワーク

9:30～12:20　分科会　（開場・受付 9:00）　　※ 会場によって終了時間が多少異なります。

【分科会A】　療養所の将来構想・永続化について考える　　会場：菊池恵楓園恵楓会館（定員 200 人）

第 1 部　　基調報告　「療養所の将来構想と永続化問題の現状と課題」　徳田 靖之(共同代表/弁護士)

第 2 部　　パネルディスカッション

パネリスト：屋　猛司（運営委員/全療協会長)、福田 恵信（奄美とともに歩む会代表)、

鮎京 真知子（弁護士)、他依頼中

司会・進行：徳田 靖之（共同代表/弁護士）

【分科会B】 家族問題の啓発を推進させるために　　会場：菊池恵楓園 やすらぎ会館（定員 100 人）

第 1 部　パネルディスカッション　家族啓発活動の現状及び展望

パネリスト：島　翔吾（家族訴訟弁護団)、黄　光男（運営委員/家族訴訟原告団事務局長)、

原告番号 190 番（家族訴訟原告団)、原告番号 188 番（家族訴訟原告団）

岡田 紅理子（ノートルダム清心女子大学教員)、水江 美和(小学校教員)

コーディネーター：増田　尚（家族訴訟弁護団）

第 2 部　家族補償法問題　　報告者調整中（家族訴訟弁護団)、原告番号 75 番（家族訴訟原告団）

【分科会C】優生保護法問題を深める～被害の実態を学び、問題解決にむけてともに考える～

※12:10 分終了　会場：熊本再春医療センター（定員 200 人）

第 1 部　基調報告・ＤＶＤ上映

1　優生保護法問題について　　利光 恵子（立命館大学生存学研究所客員研究員/優生連共同代表）

2　ハンセン病療養所における被害の実態

（1）ＤＶＤ上映　「ハンセン病療養所で受けた私の被害　断種・堕胎」

（2）被害者の証言　　杉野 桂子（菊池恵楓園入所者）

（3）相談支援の現場より　　加藤めぐみ（ハンセン病回復者支援センター コーディネーター）

第 2 部　パネルディスカッション

パネリスト：藤井 克徳（日本障害者協議会代表/優生連共同代表）、利光 恵子、杉野 桂子、加藤めぐみ

コーディネーター：大槻 倫子（運営委員/ハンセン病国賠訴訟弁護団/優生保護法被害弁護団）

【分科会D】未来に手渡すために～歴史資料館の取り組みと展望～（熊本企画）

会場：菊池恵楓園歴史資料館（定員 80 人）

総合司会：赤星 裕子（菊池恵楓園ボランティアガイド）

第 1 部　資料館に学ぶ中学校の取り組み　合志楓の森中学校（依頼中）

第 2 部　パネルディスカッション「資料館を将来にも生かしていくために」

パネリスト：太田　明（菊池恵楓園入所者自治会副会長）、辻　央（沖縄愛楽園交流会館学芸員）、
原田 寿真（菊池恵楓園歴史資料館学芸員）、渡邉 道信（菊池恵楓園ボランティアガイド）

コーディネーター：黒尾 和久（重監房資料館部長）

【分科会E】ハンセン病回復者が地域で暮らし続けるために　※12:00 終了

会場：ひのくにふれあいセンター大会議室（定員 100 人）

第1部　基調報告　「沖縄からハンセン病問題の全面解決への取り組みを問う」
平良仁雄(共同代表/沖縄ハンセン病回復者の会共同代表)

第 2 部　パネルディスカッション

パネリスト：平良仁雄、青木 美憲（運営委員/邑久光明園園長）、西 章男(ハンセン病問題相談・支援センター「りんどう」副センター長)、沖縄県保健医療介護部(依頼中)、指定発言者・中 修一(熊本県人権センター語り部・ふれあい福祉協会ピアサポーター)、他調整中

コーディネーター：森川 恭剛(運営委員/ハンセン病問題ネットワーク沖縄共同代表/琉球大学教員)

13:00～14:00　まとめの全体会　（各分科会報告）　　会場：菊池恵楓園 恵楓会館

14:00～ 部会、フィールドワーク

【部会（予定)】 教育部会、家族部会、宗教部会、啓発資料調査部会

【菊池恵楓園歴史資料館見学】 学芸員、入所者が館内をご案内いたします。特別企画展開催中！

定員：なし、集合場所：菊池恵楓園歴史資料館入口、参加費・入場料：無料

【園内見学ツアー】 菊池恵楓園ボランティアガイドが園内をご案内いたします。

定員：なし、集合場所：恵楓会館前、参加費：無料

【菊池事件現地調査】 所要時間 2 時間半。菊池事件の現場にマイクロバスでご案内します。

定員：40 人（先発 20 人、後発 20 人　マイクロバス 2 台)、参加費：3000 円

集合時間：先発 13:30（まとめの全体会を途中で抜けていただくことになります）

後発 14:10（最終のシャトルバスに間に合うよう終了予定）

集合場所：恵楓会館横（マイクロバス）